



- 串間市立図書館
☎ 72-1177
- 開館 = 午前10時～午後6時
- 休館日 = 毎週月曜日
- HP = <https://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

新刊情報

エクアドール (滝沢 志郎 / 著)
老〜い、どん! 2 (樋口 恵子 / 著)
高く翔べ (吉川 永青 / 著)
子どもの姿勢ピン! ポーズ (西村 猛 / 著)
パトラーさんの贈りもの (百々 佑利子 / 著)
孤蝶の城 (桜木 紫乃 / 著)
にっぽんカラス遊戯 (松原 始 / 著)
俺ではない炎上 (浅倉 秋成 / 著)



「『夢』がないやて? ほな『夢の見つけ方』教えたるか。主人公を『宇宙一の偉人に育てる』とガネーシャは宣言したが、そもそも彼にはかなえない夢がなくて…。ガネーシャの生い立ちも明かされる、夢ゾウシリーズの原点。



なが〜いへびを、へびとは気付かず、楽しく遊ぶ動物たち。ウサギは大縄跳びをして、ゴリラはターザンごっこ!? 驚きとユーモアたっぷりの展開に、次々とページをめくりたいくなる絵本。



図書館では、自由研究についての本を多数用意しています。本からヒントを得て、調べて、早めに終わらせてしましましょう! また、夏休み期間中は平日のみ午前9時半開館となります。1・2階の学習スペースの利用もお待ちしております。

イベント情報

夏休みこども絵画教室

- 日時 = 7月30日(土) 午後1時～
- 詳細は図書館までお問い合わせください。
- 場所 = 図書館2階会議室

- 参加費 = 無料
- 定員 = 8名 (要申し込み)
- 対象 = 小学生 (低学年は保護者同伴)
- 持ち物 = 絵の具・筆記用具・汚れてもいい服



櫛間城跡

櫛間城跡

福島地区上町の西側、福島川の右岸、標高約26メートルのシラス台地の上。かつて立派なお城があったことを知っていますか?

● 櫛間城について

そのお城は櫛間城といい、独立した曲輪(まがひり)や堀(ほり)のことが群集するお城だったと考えられています。全城域面積は20万平方メートル(北側は西林院から南側は串間警察署のあたりまで)と広大でした。櫛間城は、今から約700年前に建てられた山城(やまじょう)地形を利用して築かれたお城です。

事実櫛間城は、その立地をうまく活用して築かれています。福島川の流れが天然の堀の役割を担い、西側と南側には深さ平均15メートルの空堀(からほり)が巡らされていました。さらに曲輪の西端や南端には土塁(どゑい)を設けており、外敵の侵入を防ぐために城内と外の何重にも工夫を凝らしていることから、戦いに備えたお城だといつことが分かります。

和暦	西暦	出来事
延暦14	795	櫛間院設置
建武元	1334	野辺久盛が武蔵国榛沢郡野辺郷(現埼玉県岡部町)より櫛間院の地頭にあてがわれる。
建武2	1335	盛忠(久盛の子)が櫛間城の城郭を構える。
文明5	1473	島津立久が弟の伊作久逸を櫛間院地頭に任じる。野辺氏の治世が終わる。
文明18	1486	島津忠廉が飢肥・櫛間の領主となる。
永禄11	1568	伊東・島津和睦、伊東氏は飢肥・南郷の領地を、肝付良兼は串間の領地を分け合う。
天正15	1587	豊臣秀吉の九州征伐により、筑前秋月種長を財部(現高鍋)・櫛間に転封する。
文禄4	1595	種長が上町金谷の城下町建設
慶長元	1596	種長が西林院設置
慶長4	1599	種長が居城を金谷城から櫛間城に移す。
慶長9	1604	種長が居城を櫛間城から高鍋城に移す。
元和元	1615	一国一城令により、櫛間城廃城

● 櫛間城の歴史

櫛間城が使われていた時期は、建武2(1335)年、串間地方を支配していた野辺盛忠により築かれ、その後幾度と城主が変わりましたが、慶長9(1604)年に秋月種長が居城を高鍋城に移すまでの約270年間稼働し、串間地方の政治や軍事の中心地でした。

その後、元和元(1615)年の「一国一城令」により、居城以外の城は取り壊すこととなりました。城主を失った櫛間城は取り壊しの対象となったのですが、広大な櫛間城をすべて壊すのは不可能なことから、虎口(城の出入口)を石でふさぐことで城を使わないという意思を示して廃城とした、と考えられています。このすべて取り壊されなかったことが、お城の情報が地中に埋もれて保存され、後の発掘調査で当時を知るきっかけとなったのです。

● 発掘調査について

今から約30年前、櫛間城跡に工業団地を造成することになりました。工事に先立ち、平成3(1991)年から平成4(1992)年にかけて串間市教育委員会が主体となり遺跡保

● 参考文献

- ・ 串間市1996「串間市史」
- ・ 宮崎県教育委員会1998「宮崎県の文化財——未指定文化財緊急調査報告書——」
- ・ 宮田浩一・東憲章1994「宮崎県南部における中世城郭の一例——串間市櫛間城」『宮崎考古』第13号、宮崎考古学会



櫛間城全景 (1992年撮影)

利用対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
対象団体	幼稚園および保育園、小学校、中学校、親子会、スポーツ少年団、部活動およびPTA活動、自治会および校区団体、高齢者サロンなど
補助金額	運賃総額の10 / 10以内 (ただし、上限20万として、団体割引が適用される場合は、適用後の運賃を補助します) 申請書は先着順の受け付け順とし、予算を超える場合は締め切りとします。 ※申請額を満額補助できない場合があります。 ※原則、JR日南線利用予定日の5日前までの申請をお願いいたします。
要件	市民2人以上の団体活動とします(児童生徒については、保護者同伴をお願いします)。 JR日南線の区間(南宮崎駅～志布志駅)が対象となります。 ※宮崎駅および宮崎空港駅も対象駅に含みますが、宮崎駅～宮崎空港駅間の利用は対象となりません。

